

就労準備支援のお菓子作り

ハートツリー菓子工房では若者たちが焼き菓子作りを通して様々な働く経験を積んでいます。支援員の見守りの中、材料の計量から成型作業、袋詰め等、商品として形になる工程を段階的に実践しています。仲間と共に協力しながら取り組むこと、失敗を恐れずに作業にチャレンジすることを目標にして、お菓子作りに励んでいます。

ギフトセットはいかがですか

季節ごとのご挨拶やお祝い事などにギフトセットはいかがですか？みなさまからのご注文が、工房で働く若者たちの就労への意欲と自信への一歩となっています。注文票は「市民総合センター内、売店ピュア様」にてご用意しています。小売りの焼き菓子も販売していますので、ぜひお立ち寄りくださいませ！



からだに優しいお菓子

- 北海道の砂糖大根が原料の「てん菜糖」を主に使用しています。てん菜糖は血糖値が上がりにくく、からだを温める性質があるそうです。
- 小麦の味や香りのする国産の薄力粉です。
- ベーキングパウダーは、アルミニウムフリーのものを使用しています。

ご注文は FAX・TEL **0739-33-7850** (NPO 法人ハートツリー)

編集後記

ノーベル物理学賞を受賞した真鍋淑郎氏は記者会見の中で「アメリカ国籍を取得した理由」について「日本人がイエスと言っても、それは必ずしもイエスを意味しません」「私は調和の中で暮らすことはできないのですから、それが、私が日本に帰らない理由」と話しました。会場からは笑いが起こり、日本社会の同調圧力と言いますか日本人らしさというものは、どこでも認知されていることなのだと思います。

私たちの職場の事で考えてみても、アイデアや夢を語り合ったり疑問や意見を率直に言い合ったりするような自由な空気感こそが、法人の先進的で積極的な活動に繋がって行くのだと思います。

地本裕子



認定
NPO法人 ハートツリー

Heart-tree is a Wakayama-based non-profit organization established in 2006

Heart & Heart

2021年10月 Vol.20

【発行】

認定特定非営利活動法人ハートツリー

【発行者】松下泰子

【住所】和歌山県田辺市高雄
一丁目3番27号

【TEL・FAX】0739-33-7850

【E-mail】info@heart-tree.org

【HP】https://heart-tree.org



ひきこもり支援 20年目を迎えて

理事長 松下泰子

夏から一足飛びに冬となったような今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年度ひきこもり支援を始めて20年目を迎えております。この機会に2016年11月に発行された「NPO法人ハートツリー設立10周年記念冊子」の中の酒井滋子前理事長が書かれた「ハートツリーの歩み～86歳、今思うこと～」を読み返してみました。

社会的ひきこもりが社会問題化されてきたにも拘らず、その支援が全くなかった当時、社会福祉法人の方々・医療関係者・田辺市議会議員等々のご尽力の結果、田辺市にひきこもり相談窓口やひきこもり検討委員会が設置されました。そして、私たち民間はひきこもり者の居場所「ハートツリーハウス」を2002年5月に開所するに至りました。この間、支援機関を生み出す活動の大変さと生きづらさを抱える若者たちの支援の難しさを味わいました。

その後、就労に向けた支援「南紀若者サポートステーション」や就労に自信を育む中間就労の場 café rurucoro(2014～2020)を開設したり、学習支援としての無料塾や子ども食堂も始めました。

2019年にはひきこもり支援が国庫補助事業になり、和歌山県が先駆的に始めた「ひきこもり者社会参加支援センター事業」が全自治体の取り組むべき施策に広がりつつあることを考えますと感慨深いものがあります。

しかし、ひきこもりの現状は7040や8050の問題が顕在化しており、その深刻性が増すばかりです。少しでも早い時期に支援機関と繋がり、自立に向って歩んで行けることを願っています。

皆様方には今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

